

# ライトボアアップ KIT 126cc No.1/2

商品コード：212-1427000

適合車種 :ZOOMER-X (JF52) / DIO110 (JF31)







## 備考

エンジン本来の性能を最大限に引き出す為、別売のインジェクションコントローラー (i-map) を必ずご使用下さい。  
また当社製マフラー及び、駆動系パーツに交換される事をお奨めします。  
またDio110の場合、当社ホームページ (http://www.kitaco.co.jp) のダウンロードサービスより i-map Ver.2.0 をバージョンアップ又はご購入ください。

- この度はキタコ製品をお買い求め頂き誠に有り難うございます。説明文を良く理解して正しい取付を行って下さい。
- 装着には当製品の他に、各種専用工具が別途必要です。
- 装着後も当用紙をセッティングマニュアルとして、ご使用下さい。
- ※補修用単品パーツについては説明書が入っていませんので、この説明書は大切に保管して下さい。

## ■製品、装着についての注意 (必ずお読み下さい)

- このパーツはレース専用部品となり保障対象外となります。組み込んだ車両での一般公道走行はできません。組み立てミス、セッティング不良等による事故、パーツの破損等については全て本人の責任とし、当社は一切の責任を負いませんので御了承下さい。
- 他社製品を装着することにより、i-mapのセッティングが必要な場合がございます。セッティングがそのままの状態で行くすと、パワーアップできないばかりか、焼き付き、破損等の原因にもなります。必ずエンジンに見合ったセッティングを施して下さい。
- 取付説明書の手順通りに正しく取付をおこなって下さい。又、記載されている追加加工以外の加工はしないで下さい。
- 組み付け及び、セッティング作業は必ず整備士資格のある方が行って下さい。また周辺部品の役割等が理解できない方は必ず、専門店の担当者又は、当社までご相談下さい。
- エンジンオイルはならし運転終了後 (約 100km)、必ず新品のエンジンオイルに交換して下さい。  
(推奨エンジンオイル：elf MOTO4 プロテック)
- エンジンの振動により、ボルト、ナット類が緩む可能性があります。走行前は必ず、各部のボルト、ナット類の締め具合を確認して下さい。
- 各部パーツを必ず、洗油 (パーツクリーナー等) で洗浄し、オイルライン系の詰まり等が無いが、エアードスター等を使用して、必ず確認して下さい。
- パーツ各部を組み立てる際に必ず、使用されるエンジンオイルを塗布しながら作業を行って下さい。
- このパーツを装着することにより、出力特性がノーマルと異なりますので、その出力に見合ったブレーキの強化、操縦安定性の向上等を実施し、十分注意してライディングして下さい。
- スパークチェックの為、シリンダー外でプラグをスパークさせる行為は、絶対に行わないで下さい。引火し、爆発しますのでご注意下さい。
- 取付の際、必ず車種ごとのメーカーサービスマニュアルと合わせて取付作業を行って下さい。

 <p>当用紙はオートバイ整備の基本的な知識を持った方を対象にしています。技能や知識をお持ちにならない方は作業を行わないで下さい。</p>	 <p>十分な換気をして下さい。作業中は揮発性の高いガソリンを使用します。長時間密閉された室内で作業をしますと身体に有害です。</p>	 <p>作業中は引火性の非常に高いガソリンを使用しますのでタバコ等は厳禁です。</p>
 <p>お気付きの点や、異常を発見した場合は直ちに走行を停止して、当社までご連絡下さい。</p> <p>06-6783-5311</p>	 <p>エンジン作動中、作動後はシリンダーやクランクケース、エキパイ等が大変高熱になっていますので、不用意にふれてはいけません。</p>	 <p>スパークチェックの為、シリンダー外でプラグをスパークさせる行為は、絶対に行わないで下さい。引火し、爆発しますのでご注意下さい。</p>

仕様緒元	必要工具及び補修パーツ
<ul style="list-style-type: none"> <li>●排気量：125.96cc 〔ボア〕 54X〔ストローク〕 55.0 ノーマルサイズ</li> <li>●圧縮比 11.1：1 (ノーマル 9.5：1)</li> <li>●使用燃料：ハイオク</li> <li>●バルブクリアランス標準値 (冷間時) INバルブ：0.16 ± 0.02mm EXバルブ：0.16 ± 0.02mm</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各種一般工具</li> <li>●ソックネスゲージ (市販品)</li> <li>●テンションリフターストッパ [ホンダ純正品番：070MG-0010100]</li> </ul>

バックリグリスト ※ ( ) 内の個数は1SETの内容数				
図記号	パーツ名	商品コード	個数	備考
A	Φ 54 シリンダー	311-1427000	× 1	
B ↓	LIGHT BORE ピストン KIT 126cc	350-1427300	× 1	
B1	Φ 54 ピストン (LIGHT)	351-1427300	(× 1)	
B2	Φ 54 ピストンリング 3R (0.8-0.8-1.5)	352-1083600	(× 1)	
B3	ピストンピン 13 × 40 × 8	353-0001340	(× 1)	
B4	ピストンピンクリップ 13mm	354-0000130	(× 2)	
C1	ヘッドガスケット (Φ 54)	961-1427300	(× 1)	
C2	ベースパッキン	962-1427300	(× 1)	
C3	テンションナーパッキン	966-1427001	(× 1)	
D1	EX ガスケット (H-02)	70-963-11002	× 1	

オプションパーツ (必要に応じて別途お買い求め下さい)			
	パーツ名	商品コード	備考
電装系	インジェクションコントローラー (i-map)	763-1155000	ズーマー X 用
		763-1427010	Dio110 用 (Ver.2.0)
	PC インターフェイスケーブル	763-0500900	
駆動系	ハイスピードブリー type-X	488-1425000	ズーマー X 用
		488-1427000	Dio110 用
排気系	GPR マフラー ステンレスタイプ	548-1155110	ズーマー X 用
	GPR マフラー M1 タイプ	548-1427310	Dio110 用
その他	elf MOTO4 プロテック	5w40 968-2000021	

### オプションパーツ製品概要

- インジェクションコントローラー (i-map) の特性
- i-map 本体の DIP スイッチ切り換えにより、該当車両用弊社エンジンパーツ装着時の推奨マップ (数種類) から選択していただけます。
- このコントローラーは回転リミッターを解除しエンジン本来の性能を最大限に引き出します。
- PC インターフェイスケーブルでパソコンと接続することで回転数、アクセル開度別に、ノーマル噴射量に対して ± 40% の補正マップをユーザーが自由に書き換えることが可能になります。

## インジェクションコントローラー (i-map) についての注意

吸排気ポートの加工及び、燃焼室加工を行うと i-map にプレインストール (設定済み) のマップでは対応できません。その場合は Map-4 のユーザー設定マップ領域でオリジナルマップを制作して下さい。

## Dio110 用 i-Map(763-1427000) をお持ちのお客様へ

すでに Dio110 用 i-Map(763-1427000) をお持ちのお客様は、ダウンロードサービスよりボアアップ対応マップをダウンロードし、PC インターフェイスケーブルで、ユーザーオリジナルマップへ書き込みを行えば使用することも可能です。  
※ Ver.2.0 へは当社にて 有償でアップグレードも可能です。

Application : Dio110 (JF-31) Ver.2.0	
<b>Map-1 (スイッチ：1)</b>	レブリミット回転 10000rpm ノーマル車対応
<b>Map-2 (スイッチ：2) ※ 1</b>	レブリミット回転 10000rpm KITACO GPR マフラー装着車対応
<b>Map-3 (スイッチ：3) ※ 1</b>	レブリミット回転 11500rpm 126cc ボアアップ kit + KITACO GPR マフラー装着車対応
<b>Map-4 (スイッチ：4) ※ 1</b>	ユーザー設定マップ領域 (Manual) ※ユーザー MAP 作成には、別売りのインターフェイスケーブルが必要です。 ※ 1) レブリミット設定によりバルブサージングが発生する恐れがあります。 バルブサージングが発生している状態での走行は行わないでください。

## ■製品の保証について

●製造には万全を期しておりますが、万一当社の製造上の原因による品質不良がありました場合は同様、同数の新しい製品とお取り替え、又は無償修理致しますが、それに伴う故障、破損、事故等についてのパーツ代金、整備費用の代償はご容赦下さい。



140219 M-T

〒 577-0015  
東大阪市長田 3-8-13  
TEL.06-6783-5311 (代)  
FAX.06-6782-0740

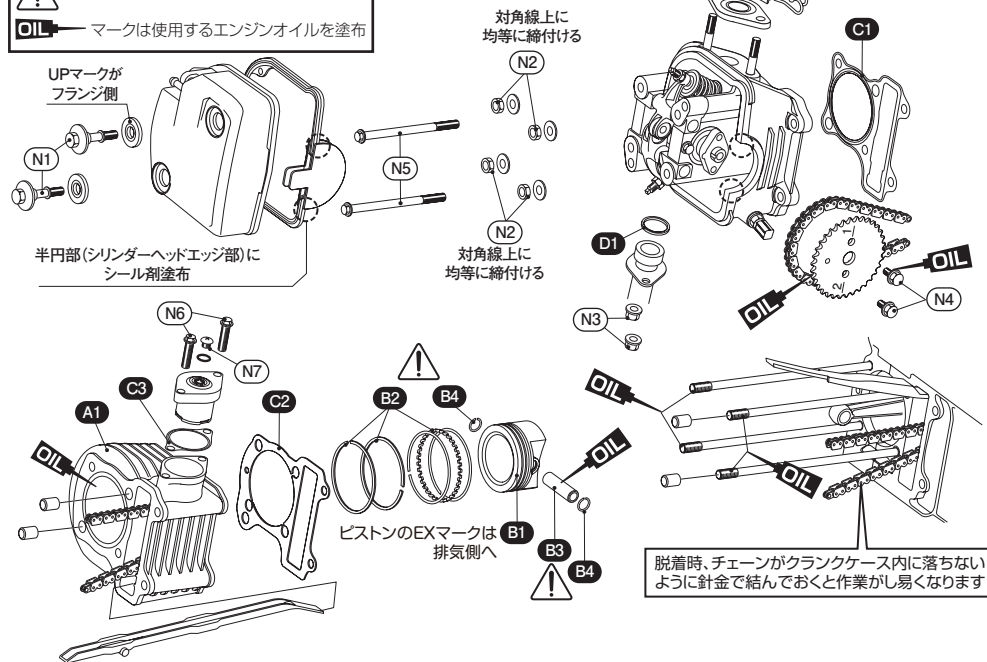
# ライトボアアップ KIT 126cc No.2/2

商品コード：212-1427000

## シリンダーヘッド&シリンダー部のパーツ

付属されていないパーツは基本的にノーマルパーツを再使用します。  
再使用するパーツに傷、へたり、摩耗等の劣化が著しい場合は新品と交換して下さい。

注意マークは表の備考覧、詳細事項参照  
 マークは使用するエンジンオイルを塗布



締付トルク N・m (1kgf・m :9.80665N・m)				締付トルク N・m (1kgf・m :9.80665N・m)			
図記号	パーツ名	個数	N・m	図記号	パーツ名	個数	N・m
N1	ヘッドカバーボルト M6	2	12	N5	フランジボルト M6 × 100	2	12
N2	シリンダーヘッドナット 7mm	4	18	N6	カムチェーンテンショナーリフターボルト M6 × 22	2	12
N3	フランジナット 6mm	2	12	N7	カムチェーンテンショナーリフターネジ	1	4
N4	カムスプロケットボルト M5	2	8	N8	インテークパイプナット 6mm	2	12

## ピストンリングの取り付け

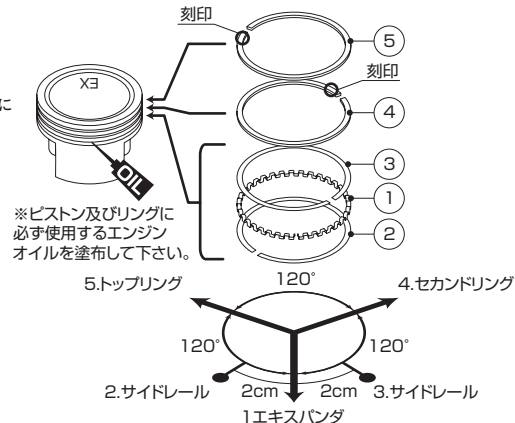
ピストンリングを図の様に取付けます。

### “POINT”

- リングの合い口を図の様に振り分けて下さい。
- トップリング、セカンドリングは刻印がある方を上向き（ヘッド向き）に
- エキスパンダ及び、サイドレールには上下の向きはありません。

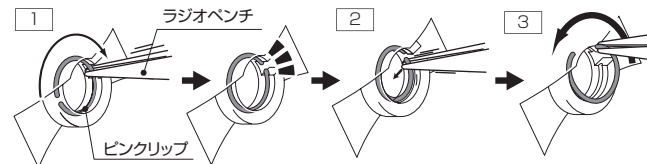
図中のパーツデータ (番号順に取り付けて下さい)		
番号	パーツ名称	個数
1	エキスパンダ	× 1
2/3	サイドレール (上下共通)	× 2
4	セカンドリング (黒色)	× 1
5	トップリング (白色)	× 1

※ピストンの装着の向きは EX マークを排気側に向けます。



## ピストンピンクリップの脱着方法

- 1) ピンクリップをラジオペンチで挟み、ピンクリップの合い口をピストンの合い口付近までたくり寄せます。
- 2) ピンクリップの合い口の先をラジオペンチで挟み内側に引き込み、外側へひっぱり出して外します。
- 3) ゆっくりと回転させながら、ピンクリップを外します。



※ピンクリップが弾け飛び恐れがあります。十分注意して作業をおこなしましょう。

●ピンクリップの取り付けは取り外した逆手順でセットして下さい。

## カムシャフトスプロケットの脱着方法

### 取り外し

- 1) クーリングファンカバー、シリンダーヘッドカバー類を取り外します。
- 2) クーリングファン (クランクシャフト) を時計方向に回転させ、ローターの合わせマーク “T” とクランクケースカバーの合いマークを一致させ、圧縮上死点の位置にします。この時、カムスプロケットのけがき線はシリンダーヘッド上面に合い、“O” マークが前方に向いている事を確認します。
- 3) クランクシャフトを固定して、カムシャフトスプロケットボルトを緩めます。
- 4) カムチェーンテンショナーから、スクリー、Oリングを取り外します。テンショナリフターストップ (専用工具) で、時計回りに一杯まで回してから、工具を押してテンショナリフターを溝に引っ掛けて保持します。(カムチェーンテンショナー取付図参照)
- 5) カムシャフトスプロケットボルトを取り外し、カムチェーンからカムスプロケットを取り外します。このタイミングチェーンがクランクケース内に脱落しない様に、針金等で結んでおきます。

### 取り付け

- 1) クーリングファン (クランクシャフト) を時計方向に回し、フライホイールの “T” マークをクランクケースの合いマークに合わせます。
- 2) カムシャフトのタブを前に向け (圧縮上死点位置)、カムスプロケットのけがき線はシリンダーヘッド上面に合い、“O” マークが前方に向いている状態でカムスプロケットにカムチェーンを掛け、カムシャフトに仮付けします。
- 3) クランクシャフトを固定して、カムシャフトスプロケットボルトをスプロケットに刻印されている番号順に従って締め付けます。
- 4) カムチェーンテンショナーから、テンショナリフターストップ (専用工具) を取り外し、スクリー、Oリングを取り付けて下さい。

## バルブクリアランスの設定

- 1) クーリングファン (クランクシャフト) を時計方向に回し、フライホイールの “T” マークをクランクケースの合いマークに合わせます。ロッカーアームを動かしてピストン位置が圧縮上死点位置であることを確認します。
- 2) アジャストスクリューとバルブステムの間にシクネスゲージを入れ、インテーク、エキゾーストのバルブクリアランスを点検します。

●バルブクリアランス標準値 (冷間時)

IN インテーク側 / EX エキゾースト側 : 0.16 ± 0.02mm

### 調整

- 1) 調整はロックナットをゆるめ、アジャストスクリューを回して規定のバルブクリアランスに調整します。調整後、アジャストスクリューを固定した状態でロックナットを締め付けます。ロックナット締め付け後、再度バルブクリアランスを点検します。  
(締め付けトルク : 10N・m)

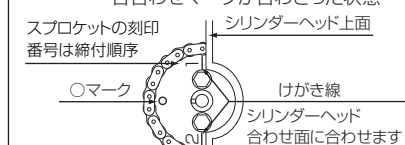
## カムチェーンテンショナーの脱着

- ① 専用工具を時計回りに一杯まで回す
- ② 専用工具のタブとテンショナリフターの溝部を合わせ工具を押してテンショナリフターを固定します

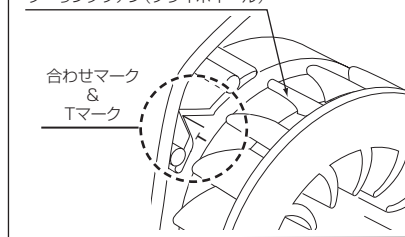


## 圧縮上死点の状態

各合わせマークが合わさった状態

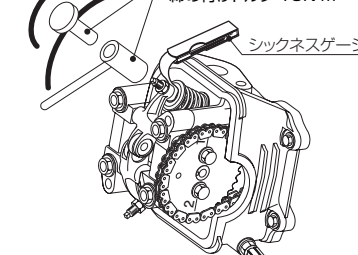


## クーリングファン(フライホイール)



## バルブクリアランスの調整

タペットアジャストレンチ  
締め付けトルク: 10N・m



各合わせマークが合わさった状態(圧縮上死点)でクリアランス調整します。